

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

補助単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との関係	事業始期	事業終期	臨時交付金対象総事業費(円)	臨時交付金充当額(円)	事業概要及び実績	目標値 (具体的な数値を用いてご記載ください。)	事業の効果・検証 (単なる数値のみの記載にとどまらず、事業を実施した結果発現した成果・効果についてもご記載ください。)
町単独事業	あんしんタクシー助成事業	健康福祉課	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.4.1	R4.3.31	9,575,500	9,575,000	<p>◆新型コロナウイルスに感染した場合に重症化しやすい後期高齢者や障害者、妊産婦について安全な移動支援を目的にタクシー助成券を配布。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度末までに75歳に到達する者及び障害者(身体1級・2級、精神1級・2級及び療育(A)・A) 500円×24枚×1,547人 利用額 10,995,500円 ・妊産婦 500円×48枚×91人 利用額 382,500円 	交付対象者5,066人に対する利用率30%	実績値としては、交付対象者5,066人に対して利用率32%となった。 その結果、事業目的である、新型コロナウイルスに感染した場合に重症化しやすい後期高齢者や障害者、妊産婦について安全な移動支援を図ることができた。
町単独事業	インフルエンザ予防接種促進事業	健康福祉課	①-I-3. 医療提供体制の強化	R3.9.1	R4.3.22	11,462,310	11,462,000	<p>◆インフルエンザ予防接種費用の助成を拡大(無料化等)することでインフルエンザ罹患・重症化を予防し、新型コロナウイルスとの同時流行の抑制を図る。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上【自己負担1,000円を無料化】 1,000円×5,924件=5,924,000円 ・生後6ヶ月～中学3年生【1回目2,500円、2回目1,500円を助成】 1回目 2,500円×1,348人=3,370,000円 2回目 1,500円×865人=1,297,500円 ・高校1年生～高校3年生相当【1回につき4,000円を助成】 4,000円×149人=596,000円 【県外及び町外の医療機関での接種対応分】 274,810円 	対象者11,651人に対する接種率70%(8,156人)	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の対象者8,251人に対する接種率71.8% ・生後6ヶ月～中学3年生の対象者2,790人に対する接種率1回目が48.3%、2回目が31%。 ・高校1～3年生の対象者610人に対する接種率24.4%。 ・県外分を各年齢層に再配分すると下記のとおりとなった。 65歳以上は71.8% 生後6ヶ月～中学3年生の1回目は50.4%、2回目は32.7% 高校1年生～高校3年生は26.1% <p>この結果、予防接種の利用者人数は7,490人となった。</p> <p>実績値としては、対象者11,651人に対して利用率64.3%となり、当初目的の70%を達成できなかった。ただし、医療機関からの情報提供によると、綾川町内においてインフルエンザは多発しなかったとのことであったため、事業目標である、インフルエンザ罹患・重症化の予防、及び新型コロナウイルスとの同時流行の抑制について、目的は達成できたと考えられる。</p>

補助 単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との 関係	事業 始期	事業 終期	臨時交付金 対象総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業概要及び実績	目標値 (具体的な数値を用いてご記載ください。)	事業の効果・検証 (単なる数値のみの記載にとどまらず、事業を 実施した結果発現した成果・効果についてもご 記載ください。)
町単独 事業	スマホ決済ポイント 還元事業	経済課	①-Ⅲ-2. 地域経済の 活性化	R3.8.1	R3.11.30	159,600,000	153,447,000	◆期間中に対象店舗においてPayPayでの支払いに対し、決済金額の最大30%のPayPayボーナスを付与し、消費喚起を図るとともに支払い時の接触を減らすことにより新しい生活様式に対応する。ボーナス分を交付対象経費とする。 【事業実績】 付与上限率: 決済金額の最大30% ・1回あたりの付与上限額: 1,000円相当 ・期間中の付与上限額: 5,000円相当 31,920人 × 5,000円 = 159,600,000円	期間内の対象店舗の取引額200,000千円以上	期間中の事業全体の実績数値は ・利用者数: 48,325人(推計値) ・決済金額: 990,000,000円 ・ポイント付与額: 241,625,219円 で、決済金額は目標値の4.95倍となり、地域経済の活性化に大きく寄与した。 また、利用可能店舗数も216→263に増加し、キャッシュレス決済の推進が図られた。 参考として、道の駅滝宮ショップにおけるキャッシュレス決済比率は、通常時約30%であるが、期間中は約60%と多くの利用があり、新型コロナ対策としても有効であったと考えられる。
						82,025,219	50,933,000	◆期間中に対象店舗においてPayPayでの支払いに対し、決済金額の最大30%のPayPayボーナスを付与し、消費喚起を図るとともに支払い時の接触を減らすことにより新しい生活様式に対応する。ボーナス分を交付対象経費とする。 付与上限率: 決済金額の最大30% ・1回あたりの付与上限額: 1,000円相当 ・期間中の付与上限額: 5,000円相当 16,405人 × 5,000円 = 82,025,219円	期間内の対象店舗の取引額200,000千円以上	期間中の事業全体の実績数値は ・利用者数: 48,325人(推計値) ・決済金額: 990,000,000円 ・ポイント付与額: 241,625,219円 で、決済金額は目標値の4.95倍となり、地域経済の活性化に大きく寄与した。 また、利用可能店舗数も216→263に増加し、キャッシュレス決済の推進が図られた。 参考として、道の駅滝宮ショップにおけるキャッシュレス決済比率は、通常時約30%であるが、期間中は約60%と多くの利用があり、新型コロナ対策としても有効であったと考えられる。
町単独 事業	あやがわスマイル応援券発行事業	経済課	①-Ⅲ-2. 地域経済の 活性化	R3.8.1	R4.3.31	354,000,000	32,681,000	◆購入額にプレミアム分(20%)を上乗せした独自の商品券を発行し、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ地元消費の回復を図る。 【事業実績】 ・商品券発行数 354,000枚 ・販売収入額 295,000千円 ・プレミアム分 59,000千円 うち令和3年度の換金分 42,634千円 ・全取扱店157事業所のうち 換金を行った事業所数 104事業所 66.2%	換金額の合計: 288,000千円(有効期間全体金額に対する60%)	事業者からの換金額は、315,806千円(65.79%)の結果となった。 消費者に20%のプレミアム分を付与して、購買意欲を高めることで、町内における消費拡大につなげることができた。また事業者の視点から見ると、315,806千円が域内で消費されたこととなり、町内事業者の活性化に寄与した。地元事業者に対する経済効果をもたらすことができたという点で、非常に効果的であった。

補助 単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策と の関係	事業 始期	事業 終期	臨時交付金 対象総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業概要及び実績	目標値 (具体的な数値を用いてご記載ください。)	事業の効果・検証 (単なる数値のみの記載にとどまらず、事業を 実施した結果発現した成果・効果についてもご 記載ください。)
町単独 事業	育英資金受給者緊 急学生支援事業	学校教育課	①-Ⅱ-4. 生活に困っ ている世帯 や個人への 支援	R3.5.1	R3.11.15	2,190,000	2,190,000	◆緊急事態宣言の発令に伴い、休業又は時短要 請などによりアルバイトができないため、収入が 減少し、修学資金及び生活資金等に困窮してい る学生へ緊急に生活支援金を支給する。 【対象者】 綾川町育英資金受給者(緊急事態宣言が発令 された都道府県の学校に在学している者) 【対象期間】 緊急事態宣言が発令された日の属する月から 解除された日の属する月の翌月までの期間が対 象 【事業実績】 ・30,000円×6ヶ月×1人=180,000円 ・30,000円×4ヶ月×10人=1,200,000円 ・30,000円×3ヶ月×9人=810,000円	対象者20人に対して支援金を早急に給付し、生 活支援を行う。	新型コロナウイルス感染症の拡大によりア ルバイトができず生活資金などに困窮してい た学生の生活費の助成ができ、家庭からの 仕送りの助けになった。 緊急事態宣言発令後1月以内に振り込みを 行い、その後も延長されることに追加の支援 金を早急に振り込むなど効果的な支援となっ た。
				R3.7.1	R3.11.15	1,740,000	1,740,000	◆緊急事態宣言の発令に伴い、休業又は時短要 請などによりアルバイトができないため、収入が 減少し、修学資金及び生活資金等に困窮してい る学生へ緊急に生活支援金を支給する。 【対象者】 綾川町育英資金受給者(緊急事態宣言が発令 された都道府県の学校に在学している者) 【対象期間】 緊急事態宣言が発令された日の属する月から 解除された日の属する月の翌月までの期間が対 象 【事業実績】 ・30,000円×3ヶ月×19人=1,710,000円 ・30,000円×1ヶ月×1人=30,000円	対象者20人に対して支援金を早急に給付し、生 活支援を行う。	新型コロナウイルス感染症の拡大によりア ルバイトができず生活資金などに困窮してい た学生の生活費の助成ができ、家庭からの 仕送りの助けになった。 緊急事態宣言発令後1月以内に振り込みを 行い、その後も延長されることに追加の支援 金を早急に振り込むなど効果的な支援となっ た。

補助 単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との 関係	事業 始期	事業 終期	臨時交付金 対象総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業概要及び実績	目標値 (具体的な数値を用いてご記載ください。)	事業の効果・検証 (単なる数値のみの記載にとどまらず、事業を 実施した結果発現した成果・効果についてもご 記載ください。)
町単独 事業	緊急学生支援金	学校教育課	①-Ⅱ-4. 生活に困っ ている世帯 や個人への 支援	R3.5.1	R3.12.28	10,060,000	10,060,000	<p>◆緊急事態宣言の発令に伴い、休業又は時短要請などによりアルバイトができないため、収入が減少し、修学資金及び生活資金等に困窮している学生への緊急の生活支援金。</p> <p>【対象者】 綾川町育英資金以外の修学支援を目的とした借入を行っている学生(緊急事態宣言が発令された都道府県の学校に在学している者)</p> <p>【対象期間】 緊急事態宣言が発令された日の属する月から解除された日の属する月の翌月までの期間が対象</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30,000円×6ヶ月×10人=1,800,000円 ・30,000円×4ヶ月×33人=3,960,000円 ・30,000円×3ヶ月×36人=3,240,000円 ・20,000円×6ヶ月×1人=120,000円 ・20,000円×4ヶ月×11人=880,000円 ・20,000円×3ヶ月×1人=60,000円 	申請者92人に対し支援金を早急に給付し、生活支援を行う。	新型コロナウイルス感染症の拡大によりアルバイトができず生活資金などに困窮していた学生の生活費の助成ができ、家庭からの仕送りの助けになった。 周知を広報・綾川町HPで行い、申請から2～3週間ほどで申請者への振り込みを行うなど効果的な支援となった。
				R3.7.1	R4.3.14	6,570,000	6,570,000	<p>◆緊急事態宣言の発令に伴い、休業又は時短要請などによりアルバイトができないため、収入が減少し、修学資金及び生活資金等に困窮している学生への緊急の生活支援金。</p> <p>【対象者】 綾川町育英資金以外の修学支援を目的とした借入を行っている学生(緊急事態宣言が発令された都道府県の学校に在学している者)</p> <p>【対象期間】 緊急事態宣言が発令された日の属する月から解除された日の属する月の翌月までの期間が対象</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30,000円×3ヶ月×61人=5,490,000円 ・30,000円×1ヶ月×10人=300,000円 ・20,000円×3ヶ月×12人=720,000円 ・20,000円×1ヶ月×1人=60,000円 	申請者77人に対し支援金を早急に給付し、生活支援を行う。	新型コロナウイルス感染症の拡大によりアルバイトができず生活資金などに困窮していた学生の生活費の助成ができ、家庭からの仕送りの助けになった。 周知を広報・綾川町HPで行い、申請から2～3週間ほどで申請者への振り込みを行うなど効果的な支援となった。

補助 単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	臨時交付金 対象総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業概要及び実績	目標値 (具体的な数値を用いてご記載ください。)	事業の効果・検証 (単なる数値のみの記載にとどまらず、事業を 実施した結果発現した成果・効果についてもご 記載ください。)
町単独 事業	あやがわ安心飲食 認証店応援事業補 助金	経済課	①-Ⅲ-1. 観光・運輸 業、飲食 業、イベ ント・エン ターテイン メント事 業等に対 する支援	R3.7.1	R4.3.31	4,400,000	4,400,000	◆県が実施する「かがわ安心飲食店認証制度」による認証を取得した事業者へ補助金を交付し、感染防止対策を後押しし、町民への安心と信頼を提供する。対象店舗1件あたり100,000円を支給する。 【事業実績】 ・100,000円×44件=4,400,000円	町内全認証店60店舗に対し、42店舗(70%)に支給を行う	町内全認証店60店舗に対し、44店舗(73.3%)に支給を行うことができた。 補助金を設けることで、飲食店において「かがわ安心飲食店認証制度」を取得する動機づけができた。感染症対策の実施された店舗が客観的に判別しやすくなったことで、利用者の感染拡大防止に寄与する事業となった。 事業実績として対象店舗が伸び悩んだ原因について、広報周知活動の不足や実施期間が短期間であったことなどが考えられる。
町単独 事業	新型コロナウイルス ワクチン接種医療機 関協力金	健康福祉課	②-I-3. ワクチン 接種体制の 整備、治療 薬の開発等	R3.9.1	R4.3.31	15,045,000	15,045,000	◆新型コロナウイルスワクチン接種に協力いただいた医療機関に対して協力金を支給することにより、個別接種対応の医療機関を増やし、ワクチン接種の迅速化及び円滑化を図る。 【事業実績】 ・集団接種:6,000,000円 400,000円×15機関=6,000,000円 ・個別接種:4,975,000円 ・土日祝祭日の上乗せ分:3,070,000円 ・施設接種:1,000,000円 200,000円×5機関=1,000,000円	個別接種対応の医療機関数:7医療機関	個別接種対応の医療機関数は8医療機関となり、目標値を達成した。更に、土日祝祭日の上乗せ制度を創設したことにより、2医療機関について、土日祝祭日におけるワクチン接種を受け入れる体制を構築することができた。 住民に対して広くワクチン接種機会の提供を行うことができ、感染拡大防止に資する事業となった。
町単独 事業	綾川子育てスマイル 応援金	子育て支援課	①-II-4. 生活に困 っている世 帯や個人へ の支援	R4.2.1	R4.2.28	9,800,000	9,800,000	◆新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、子育て世帯を支援する取組の一環として、子育て世帯への臨時特別給付金が所得制限等により支給対象外となる18歳までの児童のいる子育て世帯に対し、所得制限等を撤廃し給付する。 【事業実績】 ・100,000円×98人=9,800,000円	町で把握している児童手当受給者の対象者88人を含め想定数を100人とし、子育て世帯を支援する。	町で把握している児童手当受給者の対象者88人を含め98人に支援できた。 児童手当を受給していない家庭の中にも新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯もあり、所得制限により国の給付金の対象とならなかった家庭に対し支援することにより、町全体で子育て世帯を支援することができた。
町単独 事業	感染症対策次亜塩 素酸水購入事業	総務課	①-I-1. マスク・消 毒液等の確 保	R3.4.1	R4.1.20	653,400	399,000	◆感染症対策として庁舎及び出先機関の執務室や窓口等を定期的に消毒するための物品購入。庁舎及び出先機関の消毒作業に必要な次亜塩素酸水及びスプレー用ボトルの購入。 【事業実績】 ・次亜塩素酸水溶液 4,005円×160個=640,800円 ・スプレー用ボトル 350円×36本=12,600円	次亜塩素酸水5L BOXを160個購入し、庁舎に120個、支所に40個を配備	次亜塩素酸水5L BOXを160個購入し、本庁舎に160個配備し、支所は随時必要となった際に送致することとした。 開庁日の11:50及び15:00に次亜塩素酸水を用いた定期的な消毒作業を全庁的に行い、窓口及び執務室の感染予防対策を講ずることにより、大きなクラスターを発生させることなく業務継続させることができた。

補助 単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との 関係	事業 始期	事業 終期	臨時交付金 対象総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業概要及び実績	目標値 (具体的な数値を用いてご記載ください。)	事業の効果・検証 (単なる数値のみの記載にとどまらず、事業を 実施した結果発現した成果・効果についてもご 記載ください。)
町単独 事業	非接触式検知器購 入事業	総務課	①-I-1. マスク・消毒 液等の確保	R3.4.1	R3.9.21	676,500	400,000	◆感染症対策として庁舎及び出先機関の出入口 に非接触式検知器を設置し、来庁者の検温を実 施することにより発熱者の入室を防ぐ。 【事業実績】 庁舎及び出先機関の出入口に設置する非接触 式検知器の購入 67,650円×10台=676,500円	非接触式検知器を10台購入し、庁舎に4台、公民 館に8台を設置	非接触式検知器を10台購入し、別途購入し た2台と併せて本庁舎に4台、公民館に8台を 設置した。 来庁者及び来館者の検温を施設入館時に 行うことで発熱者の滞在時間を最小限にとど めることができ、大きなクラスターを発生させ ることなく業務継続させることができた。
町単独 事業	Web会議用PC端末 購入事業	総務課	①-IV-3. リ モート化等 によるデジ タル・トラン スフォーメー ションの加 速	R3.4.1	R3.4.7	924,000	547,000	◆感染症対策としてWeb会議用PC端末を配備 し、接触機会の低減を図る。 【事業実績】 Web会議用PC端末の購入 77,000円×12台=924,000円	Web会議用のノートパソコンを12台購入し、庁舎 4台、公民館に8台を配備	Web会議用のノートパソコンを12台購入 し、本庁舎12台を配備した。公民館における ネットワーク整備が令和4年度中に完了予定 のため、完了後に12台のうち8台を公民館へ 配備する予定としている。 令和4年4月に開催した「自治会長会」にお いては、町の重要施策についてオンラインで 全地区自治会長に対して説明ができ、対面 での感染予防を図りながら、住民を巻き込ん だデジタル・トランスフォーメーションを実現で きた。
町単独 事業	PCR検査センター運 営事業	総務課	①-I-2. 検査体制の 強化と感染 の早期発見	R3.4.1	R4.3.18	1,250,500	1,250,000	◆県との地域外来・検査センターの設置及び運 営委託契約に基づくPCR検査センターの運営に 係る経費 【事業実績】 委託契約に基づく支出対象経費のうち、人件費 にかかる県の基準額への上乗せを行い、検査体 制を強化する ・看護師2,500円×336人=840,000円 ・特殊勤務手当3,000円×350人=1,050,000円 【対象者】 綾歌地区医師会	1日最大6件の対応ができる受入体制の構築	県の基準額への上乗せを行うことで、1日 最大6件の対応ができる受入体制を構築す ることができた。 医師会を通じて確実に看護師を確保するこ とで、検査体制を強化することができ、その 結果感染の早期発見および感染拡大防止に つなげることができた。
						669,972,429	310,499,000			